

第6回京都陸協記録会の開催と参加について

9月23日(木祝)の第6回京都陸協記録会は日本スポーツ協会、日本陸上競技連盟、京都市スポーツ協会の競技会再開にあたってのガイダンス(ガイドライン)を遵守して予定通り開催いたします。参加を予定されている皆様は緊急事態宣言中であることを鑑み、下記の点にご留意の上、参加くださいますようお願いいたします。なお今回は参加申込人数が多く当日の混雑(密)が予想されます。くれぐれも時差での来場など感染防止対策にご協力ください。

<基本事項と当日の流れ> 競技注意事項もあわせて確認すること

◎体調不良時や少しでも体調に不安がある場合は参加を辞退してください。

◎常に感染防止に注意をはらい特に手洗い、消毒、マスク着用、三密回避を意識してください。

◎参加者、入場者は健康調査表の提出が必要である。提出は入口で各自でも団体でまとめてもよい。

- 1 無観客競技会とする。競技場への入場は、競技者、競技役員、補助員のみとし入場時に証明書の提示が必要である。競技役員は審判員章、補助員は学校関係者証明書、競技者はアスリートビブス(ナンバーカード)または日本陸連(日本学連)登録証を証明書とする。チーム関係者証明書では競技場には入場できません。
- 2 入場には検温、手指消毒、証明書の提示が必要である。陸上競技場、補助競技場及びメインスタンド1階には選手と競技役員、補助員のみが入場できる。チーム関係者はチーム関係者証明書でスタンドのみ入場できる。チーム関係者証明書は各チームの責任者(代表者)が名刺サイズ以上で作成し押印のこと。個人登録者も同様。一般観客は入場できない。
- 3 スタンド入場口はメインスタンド南入口と第2ゲートの2ヶ所とする。その他の出入口は閉鎖する。
- 4 スタンドはバック、サイドとも開放するが、周囲の参加者と最低1mできれば2mの距離をとること。声を出しての応援は禁止する。メインスタンド中段より下はシート、テント、のぼり、横断幕の設置を禁止する。また体育館の軒下や公園の芝生内は使用しないこと。チームの待機場所は競技場内にしてください。
- 5 招集はメインスタンド1階雨天走路の招集所にて第1招集(スタートリストに○をつける)のあと現地にて第2招集をうける。トラック競技は第1招集時に腰ナンバー(シール式)を配布するので右腰やや後方に貼付すること。5000mは2枚配布するので1枚は胸に貼付すること。
- 6 競技用靴については日本陸連競技規則 TR5-5 を適用する。フィールド競技出場者は競技用シューズ申告書を招集時に競技者係に提出すること。
- 7 自己の競技時刻に合わせて来場すること。また自己の競技終了後は速やかに退場し帰宅すること。
- 8 更衣室は人数制限(同時利用10人まで)の上、短時間の利用とし速やかに退室すること。
- 9 マスクとマイタオル、ビニール袋は必ず持参し、競技中とアップとダウン以外はマスク着用のこと。衣類は放置せずに自分でビニール袋に入れること。フィールド競技の待機中もマスク着用のこと。
- 10 こまめな手洗い、洗顔、手指消毒に心がけ、むやみに顔を触らないこと。
- 11 事前にプログラムを申し込んだ場合は玄関前受付にて配布するので必ず受け取りにくること。
- 12 熱中症にも十分に注意し、水分の持参、日陰での適度な休憩を心がけること。
- 13 競技会当日、大会役員及び競技役員の指示に従うこと。

<帰宅後の注意>

・2週間以内は検温を実施し、発熱や体調に異常があれば身近な医療機関に連絡すること。身近な医療機関がない場合や時間外の場合は各地域の新型コロナ相談センターに連絡すること。

京都府・京都市は「きょうと新型コロナ医療相談センター」 414-5487 (24時間対応)

<競技注意事項>

- 1 本大会は、2021年度日本陸上競技連盟競技規則並びに本大会規定を適用する。
- 2 招集については次の要領にておこなう。
 - (1) 場所と方法
メインスタンド1階雨天走路内とする。掲示されたスタートリストに○をつける。その後、競技場所（スタート場所）に各自で移動する。
 - (2) 時間
トラック競技 競技開始時刻の30分前～20分前
フィールド競技 競技開始時刻の50分前～40分前
但し、棒高跳は 競技開始時刻の80分前～70分前
 - (3) トラック競技出場者はレーンナンバーと同じ番号の「腰ナンバー」を受け取り、右腰やや後方に貼付すること。5000m出場者は2枚受け取り1枚は胸に貼付する。
- 3 男子1000mはバックストレートにて実施する。
- 4 円盤投、ハンマー投は補助競技場にて実施する。
- 5 使用器具は原則として競技場備え付けの器具を使用すること。
 - (1) 棒高跳の「ポール」は私物の使用を認めるが競技場所にて役員から検査を受けること。
 - (2) やり投の「やり」は私物の使用を認めるが、競技開始時刻の1時間30分前から1時間前までに検査を受けること。（借り上げ方式）なお、検査場所はメインスタンド北側倉庫前とする。
- 6 競技用靴については、トラック競技で使用できる靴底の厚さは800m未満の種目は20mm、800m以上の種目は25mmまでとする。フィールド競技で使用できる靴底の厚さは三段跳は25mmまで、それ以外の種目は20mmまでとする。全てのフィールド種目参加者は「競技用シューズ申告書」を競技者係に提出する。
- 7 5000mは配布された別ナンバーカードを胸に貼付し背には本来のアスリートビブスを付けること。
- 8 3000mと5000mはグループ別スタートを実施する。またフィニッシュはコーンの外側にてフィニッシュすること。
- 9 **フィールド種目（走高跳、棒高跳を除く）は3回試技とする。**
- 10 走高跳、棒高跳の練習及び最初の高さと三段跳の踏切板の位置は参加者の競技力を参考に審判長が決定する。
- 11 競技結果は感染症対策から掲示はしない。翌日を目途に京都陸上競技ホームページにて発表する。また、上位記録についてはアナウンスで発表する。
- 12 競技終了後は各自速やかに手洗い、うがい、洗顔をすること。また競技中やその前後はむやみに手で顔を触らないこと。
- 13 競技中、ウォーミングアップ、クーリングダウン以外の時は必ずマスクを着用し、ソーシャルディスタンス＝社会的距離（1～2m）をとること。
- 14 ウォーミングアップは補助競技場にておこなうことを原則とするが、投てき練習は禁止する。また投てき競技を実施しているので競技役員の指示に従い、安全に配慮して行うこと。
- 15 競技中に発生したケガ等について、主催者は応急処置のみおこなう。
- 16 貴重品の管理は各自で行うこと。
- 17 競技終了後は速やかに更衣し退場すること。指導者の方はミーティングなどの自粛に協力ください。
- 18 欠場する場合は、招集開始時刻までに「欠場届」を招集所に提出すること。欠場届は招集所にある。
- 19 スタンド等で使用した場所は、各自・各校で責任を持って清掃し、ゴミをすべて持ち帰ること。

競技用シューズ申告書

フィールド競技および混成競技出場者は必要事項を記入のうえ
招集の時に競技者係に提出すること。

<フィールドシューズ規定>

| 種目 | 靴底の最大の厚さ | 要件・備考 |
|---------------------|----------|---------------------------------------------------------------------------------------------|
| フィールド種目 (除: 三段跳) | 20mm | 全投てき種目と高さを競う跳躍種目および三段跳を除く長さを競う跳躍種目に適用。 全フィールド種目で、靴の前の部分の中心点の靴底の厚さは、踵の中心点の靴底の厚さを超えてはならない。 |
| 三段跳 | 25mm | 靴の前の部分の中心点の靴底の厚さは、踵の中心点の靴底の厚さを超えてはならない。 |

| | |
|-------------------------|---------|
| メーカー名 | |
| モデル名 | |
| サイズ | c m |
| 装具(医療上の理由によるインソールの使用など) | ある ・ なし |

本競技会で使用するシューズは、上記規定に適合(該当に○)

している ・ していない

出場種目 男子・女子 予選・決勝

所属

氏名

京都陸上競技協会

競技用シューズ申告書

フィールド競技および混成競技出場者は必要事項を記入のうえ
招集の時に競技者係に提出すること。

<フィールドシューズ規定>

| 種目 | 靴底の最大の厚さ | 要件・備考 |
|---------------------|----------|---------------------------------------------------------------------------------------------|
| フィールド種目 (除: 三段跳) | 20mm | 全投てき種目と高さを競う跳躍種目および三段跳を除く長さを競う跳躍種目に適用。 全フィールド種目で、靴の前の部分の中心点の靴底の厚さは、踵の中心点の靴底の厚さを超えてはならない。 |
| 三段跳 | 25mm | 靴の前の部分の中心点の靴底の厚さは、踵の中心点の靴底の厚さを超えてはならない。 |

| | |
|-------------------------|---------|
| メーカー名 | |
| モデル名 | |
| サイズ | c m |
| 装具(医療上の理由によるインソールの使用など) | ある ・ なし |

本競技会で使用するシューズは、上記規定に適合(該当に○)

している ・ していない

出場種目 男子・女子 予選・決勝

所属

氏名

京都陸上競技協会

チーム関係者証明書

| | |
|----|--|
| 氏名 | |
| 所属 | |
| 役職 | |

上記の者は本チームの関係者であることを証明します。

| | |
|------|---|
| チーム名 | |
| 代表者 | 印 |
| 連絡先 | |

個人登録競技者家族証明書

| | |
|----|--|
| 氏名 | |
| 関係 | |

上記の者は家族であることを証明します。

| | |
|------|---|
| 選手名 | 印 |
| 出場種目 | |
| 連絡先 | |